

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA



県本部通信

5

2017 May
No.181



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第28・181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき 5

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- 米・麦・大豆出荷契約推進
- こんにゃく荒粉・精粉出荷販売推進(入札の実施)
- きのこ種菌当用推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計ふき販売 (5月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 共計県統一規格きゅうり販売 (7月末日迄)

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 夏用出荷資材予約・当用推進
(枝豆・みょうが・おくら・なす・ほうれん草等)
- 果樹袋当用推進(りんご・ぶどう・なし・もも等)
- 低コスト段ボール
(AKライナー・ノンステーブル段ボール)の推進
- 消費地需要に合った段ボールの提案・推進
- ネボン暖房機予約推進(第1期・4～6月)
- 夏秋蒔用種子予約推進
- ういずOne(全農式トロ箱養液栽培システム)の推進

生産資材部

花木センター

- 花木流通センターポイントカード推進
- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
4月29日(土)～5月7日(日) GW菜園フェア
5月13日(土)～14日(日) 母の日&菜園フェア
5月19日(金)～22日(月) 農作業応援フェア
5月27日(土)～28日(日) 菜園フェア
☆愛菜館
5月8日(月)・18日(木)・28日(日)
8の日お米フェア
5月3日・10日・17日・24日・31日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引
5月20日(土) 午前市

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進
- 水稻肥料農薬推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- Aコープ新茶推進 (6月まで)
- アンデスメロン推進 (5月～6月)
- 食べ頃仕込み味噌キャンペーン (4月～5月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 春期オイルキャンペーン (2月～5月)
- 春期タイヤキャンペーン (3月～5月)

ガス課

- オールブランドガス器具推進 (4月～12月)
- 第1回クミアイガス器具推進 (4月～6月)



花木流通センター 42周年大創業祭



石油事業一体化経営委員会

■ 日頃の感謝の気持ちを込めて

花木流通センターは、皆様に愛されて42周年を迎えることができました！

日頃の感謝の気持ちを込めまして、3月17日(金)～20日(月)の4日間、「42周年大創業祭」が開催されました。会場では、生産者による青空市、空くじなしの大抽選会、食肉卸売市場・高崎ハム・全農パールライスによる試食販売、じゃがいもつめ放題など、たくさんのイベントが行われ、連日多くのお客様で賑わいました。

■ サービス向上とシェア拡大へ

3月17日(金)、県内JA組合長・理事長及び当県本部の関係役職員参集のもと、「平成28年度石油事業一体化経営委員会」が開催されました。会場では、「平成28年度事業報告」・「平成29年度事業計画」・「覚書の締結」・「平成29年度役員体制」についての協議が行われ、全て可決承認されました。今年度石油課では10JA・40SSによる一体化体制で、サービスの向上とシェア拡大に取り組みます。



収穫体験ツアー



JA邑楽館林



退職者を送る集い



■ おいしいきゅうりが収穫できました！

4月1日(土)、JA邑楽館林・JA全農青果センター(株)東京センター・コープぐんま・当県本部と共催で組合員を対象とした「コープぐんま収穫体験ツアー」を開催しました。農産物への理解を深めるとともに、消費拡大と有利販売につなげるため邑楽館林産農産物の生産現場の見学と収穫体験が実施されました。当日は14組45名の親子が参加し、食と農にふれあい、楽しいひと時を過ごしました。

■ 農業振興への尽力に敬意を表す

3月31日(金)JAビルにおいて、長年に亘り群馬県の農業振興に尽力された本会職員の退職にあたり「平成28年度退職者を送る集い」が開催されました。壇上に立った11名の退職者に対し、須藤本部長は、農業振興に長年尽力されたことに、敬意と感謝の言葉を述べられました。終了後は、参列者からの盛大な拍手の中、花束を手に温かく見送られました。



野菜生産拡大研修会



全体管理職会議

■ 担い手支援と野菜の生産拡大に向けて

3月21日(火)にＪＡ群馬研修センターで野菜生産拡大研修会が開催され、県内各ＪＡ、県農業事務所等、約70名が参加しました。

研修会では、担い手支援と野菜の生産拡大に向けて、キュウリの環境制御技術やアグリネットサービスの活用法の講演のほか、昨年11月にスタートした園芸作物実証農場を視察しました。併せて各ＪＡの野菜振興計画の取り組み状況の確認と、平成29年度に向けてＪＡ群馬担い手サポートセンターが実施する担い手対策要領や群馬県で実施する「野菜王国・ぐんま」について説明しました。

■ 自己改革への取り組み

4月3日(月)、平成29年度の始まりにあたり「全体管理職会議」が開催されました。

会議では、新年度のスタートにあたり成清理事長のメッセージを確認し、須藤本部長により管理職に訓示が行われました。「農業所得の増大」・「農業生産の拡大」・「地域の活性化」を最重点課題とし、新しい管理職体制下で29年度事業計画の達成に向けて全職員一丸となって全力投球で事業に取り組んで欲しいと力強く述べられました。



酪農・肉牛生産基盤維持・拡大へ 育成牛センター始動！

当県本部は、ＪＡ前橋市から取得した施設を改修し、育成牛センターとして、3月30日(木)に竣工式を行いました。同センターでは、2ヶ月に1度、24頭程度の8～10ヶ月齢の雌牛を購入し、性判別精液を用いて雌受精卵を採取して、販売をします。雌牛は和牛受精卵や採卵した受精卵の移植等を行い、乳用初妊牛として、年間140頭の販売を計画しています。竣工式では、須藤本部長より「生産者の高齢化、流通産子の減少・価格上昇が酪農家の負担となっており、これに対処するため、群馬県・ＪＡ前橋市・ＪＡ東日本くみあい飼



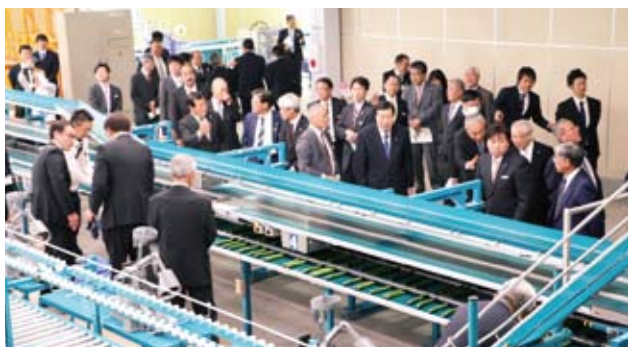
料(株)と連携し、乳用初妊牛の生産販売及び採卵受精卵の販売を行うことにより、生産基盤の強化を図り、酪農・肉牛生産基盤の維持・拡大に努めたい」と意気込みが語られました。

4月10日(月)には、北海道から22頭と県内から3頭導入し、25頭の乳用牛の育成が始まりました。



なす・きゅうり選果場竣工式 JA佐波伊勢崎

JA佐波伊勢崎管内のなす・きゅうりの生産は、県内トップクラスで、かねてから共同選果場の整備が期待されていました。そこで平成28年の産地パワーアップ事業を利用し、品質の均一化による有利販売を目的に共同選果施設整備に向けた計画が立案され、平成29年3月30日(木)晴れて選果場の竣工式を迎えました。参加組合



員は、なすが117名、きゅうりが122名。生産者にとって労働力の3割から4割を費やす選別・出荷調整作業がなくなるため、その労力を栽培管理や規模拡大の選択、多品目の栽培を検討するなど、さまざまな挑戦に取り組むことが期待されています。

愛称募集

わくわく!

新鮮で安全安心な県産野菜・果物・お肉・加工品・惣菜をあれこれ楽しめよう

ゆったり!

県内最大級の広い売場、カートで楽々お買い物、やすらぎ空間(フードコート)でお食事

なっとく!

店内食材を使ったレシピ提案やパン工房・ハム工房によるこだわりの商品の試食・販売

JA全農ぐんま 花木流通センター

新直売所10月オープン予定



募集期間 平成29年5月31日まで

募集要項 ■下記の必要事項をご記入のうえ応募してください。(応募1通につき1作品)

1. 愛称 (必要な場合はフリガナを記入)
2. 愛称の意味・由来など
3. 氏名 (フリガナ)
4. 住所 (郵便番号を含む)
5. 電話番号
6. 年齢

応募方法

■店舗で応募

応募用紙に必要事項を記入の上、ブランド野菜館の応募箱に投函してください。

■ハガキで応募

郵便はがきで必要事項を記入し応募してください。
(宛先) 〒379-2147

群馬県前橋市亀里町1310番地
JA全農ぐんま 管理部 企画経理課
新直売所愛称募集係

■Webで応募

JA全農ぐんまホームページの最下段の「お問

合わせ」から応募してください。タイトルは「その他」とし、「ご意見・ご要望欄」に直売所愛称応募と明記して必要事項を記入してください

賞品

■最優秀賞1点

賞品：上州牛上州豚セット・
県産米・県産季節の野菜セット

■花木流通センター賞20点

賞品：県産加工品セット・県産季節の野菜セット

選考方法 選考基準

■農畜産物直売所がイメージでき、親しみやすさ、覚えやすさなどの観点から、最優秀作品1点を決定します。(同名の応募があった場合には、抽選で受賞者を決定します)

■花木流通センター賞は、全応募者の中から抽選で20名様を決定します。

発表

■平成29年6月以降に、JA全農ぐんまホームページおよび広報誌等で発表いたします。

※最優秀賞は、当選者に直接ご連絡いたします。
※花木流通センター賞の当選発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

お問い合わせ JA全農ぐんま ☎027-220-2223

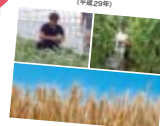
〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310

管理部 企画経理課「新直売所愛称募集係」

2018年 JA全農ぐんま オリジナルカレンダー用写真募集!

2017年版
カレンダー
表紙

Calendar
2017
(平成29年)



JA全農ぐんま

▼ 2017年版カレンダー写真見本 ▼



採用された方には、JA-SSプリペイドカード(QUOカード)プレゼント!

2018年版カレンダー用写真を募集いたします。採用された作品を提供してくださった方には、賞品としてJA-SSプリペイドカード(QUOカード)を進呈いたします。また、その他応募者にも粗品を用意します。奮ってのご応募をお待ちしております。

カレンダー用写真応募要項



①募集写真

農業(圃場・ハウス・酪農畜産・収穫作業・出荷作業・五穀豊穰祈願などの祭事等)をテーマにしたものをお願いします。

※群馬県内で撮影された未発表作品に限ります。応募点数には制限ありません。

※撮影者地元JA管内の写真を優先をお願いします。

※その他詳細については、問い合わせをお待ちしております。

②応募期限

平成29年8月10日(木)

※撮影データは、常時受け付けております。送付いただく前にご一報をお願いします。

③応募方法

(1)デジタルカメラ・スマートフォン等による撮影データとします。

(2)撮影データ毎に撮影場所・撮影年月がわかるようにしてください。

(3)上記、(1)と(2)をeメール添付・Webによる宅ふあいる便・郵送等により送付してください。ファイルデータ送付以外の記憶媒体は、メモリスティック・CD等を希望します。

④応募上の注意

(1)メモリスティック等の書き換え可能記憶媒体は返却します。また、CDについても、ご希望により返却します。

(2)人物等被写体に関する肖像権や撮影許可等に関する責任は負いかねます。

(3)写真データの著作権は応募者様のものとなります。優先使用权を全農群馬県本部とさせていただきます。

(4)写真は、県本部通信等の広報誌でも使用させていただきますことがあります。

(5)応募者様の個人情報等は、当カレンダー関係業務のみに使用させていただきます。したがって、応募者様の同意を得ない限り、これ以外の使用・開示はいたしません。

(6)採用した写真の応募者様には、賞品としてJA-SSプリペイドカード(QUOカード)を進呈いたします。その他応募者にも粗品を用意いたします。

※2018年版以降に採用した場合は、その年度に賞品を進呈いたします。

⑤お問い合わせ・提出先

〒379-2143 群馬県前橋市亀里町1310

JA全農ぐんま 管理部企画経理課

「カレンダー写真」係

Tel:027-220-2223 Fax:027-220-2234

E-mail:info-gunma@gm.zennoh.or.jp

 みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
小さなすいかに魅力がぎゅーり! 数塚こだま西瓜/JA太田市	5月1日(月)	PM9:00~9:30
	※5月7日(日)	AM8:00~8:30
楽しいを学びに! 農林大キャンパスライフに密着/JA群馬中央会	5月8日(月)	PM9:00~9:30
	※5月14日(日)	AM8:00~8:30



辻 はるなアナ

農業チャレンジャー

こだわりのバラ栽培に込める思い

JA甘楽富岡管内 山口 昌生 さん

ご両親と共に

今回の農業チャレンジャーは、JA甘楽富岡管内でバラを生産する山口さんです。

以前は自動車部品を製造する会社で働いていましたが、ご両親がバラの栽培をしていたため、自然とそれを引継ぐことになりました。最初はバラの環境管理方法や手入れなど、ご両親と一緒に作業しながら覚えていきました。2003年から本格的にバラの生産を始めて15年目になります。

日々の地道な手入れこそ

山口さんは6種類のバラを生産しています。毎朝、日が昇るとともに花を収穫し、同じ品種のもので、40～50本の束を作ります。週に3回JAに出荷し、生産量の99%は市場へと運ばれます。「家庭に花を飾る文化が広まって、家に帰って花が飾られていることで癒される人が増えてくれたらうれしいですね」と語ってくれました。

時間があれば、ハウスにこもり手入れ作業をしている山口さん。1本の太い茎に大きな花を咲かせるため不要な花芽を取り除き、光合成のために伸ばした枝を広げ、たくさん日光を浴びることができるよ

うにします。また、質の良い花を咲かせるためには、5年を目安に順次植え替え作業も行います。一度悪くなってしまった苗は、回復に時間がかかるため、まめに手入れをしながら観察し、早めの対策をとっています。

全国に先駆けて

規模拡大はせず、現在の栽培面積でより品質の良いものを消費者にお届けしたいと語る山口さん。その取り組みついて何うと「夏場の異常高温の対策として、今年度中に細霧冷房を導入します。これにより高温対策だけでなく、湿度管理の面でも花にとって良い環境を整えられると期待しています」と語ってくれました。さらに環境を整えるため「光合成に必要な水・二酸化炭素・光。中でも光の調整は天候に左右されるため一番難しいです。日射量の対策として、昨年から植物育成LEDライトを照射し、試験をしています。これは、全国的に見てもまだ少ないんです」と新たな取り組みにも積極的です。高品質なバラを生産するための努力を惜しまず、挑戦し続ける姿に、今後更なる品質の向上が期待されます。



Profile

山口 昌生(やまぐち・まさき) さん

1969年生まれ、47歳

JA甘楽富岡バラ部会所属(部会員6名)

JA甘楽富岡青年組織協議会 参与

栽培品目

バラ 30a

趣味: ゴルフ・野球

休日: 娘の部活の応援





1 手入れが行き届いたバラを前にして。

2 全国に先駆けて設置した植物育成LEDライト照射試験のようす。

3 手前右：済んだ明るいピンクで優しく丸みのある「マイガール」
手前左：落ち着いた赤でゴージャスに咲く大輪の「アマダ」

4 光合成のために伸ばした枝を広げ、たくさんの葉が日光を浴びることができるようにします。



がんばって
まーす!

「常に向上心を持って、 ポジティブに！」

Profile

黒沢 哲久 (25歳)

くろさわ・のりひさ

休日の過ごし方

……サッカーのコーチ・フットサル

好きなサッカーチーム

……レアル・マドリード

●職場の皆さんからみた黒沢さん
「まじめで明るく、一生懸命行動してくれるので、農家の方も職場の人も周りのみんなが助かっています！」



▲牧草を運ぶ黒沢さん

JA碓氷安中

くろさわ

黒沢

営農経済課

のりひさ

哲久さん

——入組して何年目ですか？

昨年の3月に入組したので、ちょうど1年たったところです。以前は違う会社で野菜作りをしていましたが、祖父がJAの組合員であったため、興味があり、求人を見てJAに転職しました。

——現在のお仕事内容を教えて下さい。

主な仕事は、牧草の配達です。朝8時半から午後3時頃まで、トラックに牧草を積んで、牛や豚を飼う組合員さんのところへお届けします。牧草の塊は約60kg。両手に小さな鎌を持ち、牧草の塊をひっかけて、ひとつひとつ運びます。

——牧草にはどんな種類がありますか？

基本の牧草はイネ科のチモシー

で繊維質が豊富なものです。他に必要に応じてオーツ・アルファルファ・バミューダなどの配達があります。

牧草を待っていてくれる組合員さんに責任を持ってお届けし、配達を通して直に組合員の方とお話ができることがやりがいにつながっています。

——今後の目標は？

配達後は、JAグリーンの店舗で接客業務も行います。牧草の知識だけではなく、作物によって適した肥料や使用してはいけない農薬など、幅広い知識を身に付けて、地域の方、職場の方に認められる、頼られる職員になりたいです！

——休日はどのように過ごしていますか？

小学生の頃からサッカーをして

いて、休日は中学校のサッカー部のコーチ、平日は妙義の少年サッカーチームのコーチとその合間に友人とのフットサルでサッカー漬けの毎日です。

——コーチをしていて心掛けていることは？

良いところは褒めて伸ばし、ダメなところはしっかり注意すること。

「心・技・体」の心(精神力)の部分を育てたい。技術や体力があっても心がなければ、社会では通用しないので、社会に通用する心を持った人材をサッカーを通じて育てたいです。

夢は、少年サッカーチームを立ち上げることです！

——黒沢さん、これからも地元農家の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位：円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成27年	991.5	784.0	772.0	942.5	750.5	856.0	890.0	1,213.0	1,252.0	678.5	773.5	799.0	10,702.5	891.9	
	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9	
黒毛和種 (去)	A5	平成27年	2,543	2,551	25,101	2,470	2,531	2,582	2,623	2,747	2,937	2,888	2,831	2,835		2,691
		平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904
	A4	平成27年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539	2,754	2,645	2,640	2,629		2,469
		平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634
	A3	平成27年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349	2,485	2,464	2,384	2,412		2,236
		平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362
	A2	平成27年	2,026	1,848	1,866	1,956	1,832	1,909	1,969	2,167	2,275	1,840	1,977	2,164		1,991
		平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088
交雑種 (去)	B5	平成27年	1,800	1,855		1,965		1,922		2,085		2,107	2,215			2,015
		平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
	B4	平成27年	1,723	1,778	1,770	1,781	1,797	1,838	1,843	1,890	1,927	1,871	1,863	1,843		1,841
		平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
	B3	平成27年	1,654	1,693	1,672	1,703	1,707	1,717	1,746	1,751	1,789	1,723	1,657	1,700		1,712
		平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739
	B2	平成27年	1,585	1,820	1,558	1,594	1,573	1,597	1,640	1,641	1,549	1,550	1,406	1,407		1,551
		平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556

4月 渋川家畜市場市況

(株)群馬県食肉卸売市場 肉牛課

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	114	109	935,280	379,080	713,196	284	300	2,502
	雄								
	去	139	134	1,207,440	509,760	880,087	324	295	2,714
	計	253	243	1,207,440	379,080	805,226	306	297	2,626
成牛	雌	4	4	592,920	487,080	542,430	458	4,372	1,182
	雄								
	去								
	計	4	4	592,920	487,080	542,430	458	4,372	1,182
若齢	雌	4	4	720,360	490,320	571,320	149	132	3,827
	雄	6	6	754,920	541,080	600,840	157	135	3,810
	去								
	計	10	10	754,920	490,320	589,032	154	134	3,817
合計		267	257	1,207,440	379,080	792,724	303	354	2,615

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位：円)

月			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位：頭)		平成27年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383	45,504	42,052	43,542	40,885	40,178	42,107	491,970	40,998	
		平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
群 馬	極上	平成27年	569	539	578	632	637	538	470	478	538	482	587	500		544	
		平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527	
	上	平成27年	569	535	565	613	615	530	471	481	531	472	525	490		532	
		平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522	
	中	平成27年	565	525	562	611	607	514	455	470	522	451	511	478		520	
		平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510	
	並	平成27年	536	499	537	580	570	447	413	430	463	387	451	441		477	
		平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470	
	等外	平成27年	369	377	390	398	379	327	311	318	298	260	279	312		334	
		平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351	
	全体	平成27年	547	515	545	591	586	499	445	445	457	502	437	492	466		505
		平成28年	467	534	577	532	480	501	460	460	482	494	471	489	482		497

月平均は(総売上÷総重量)

(株)群馬県食肉卸売市場 肉豚課

JA赤城たちばな



▲ 入念にチェックする
しきしま軟化蔬菜部の役員



春の味覚「山ウド」▶

山ウドの品質調査 出荷の遅れも回復

しきしま軟化蔬(そ)菜部は品質を統一しようと3月9日(木)、同部の役員、JAや県の関係者12人が参加し、品質調査会を行いました。調査は、無作為に山ウドを抽出。外観や品質、茎の太さをチェックしました。調査結果は、その後開かれた同部の総会で報告。県渋川地区農業指導センターの村永順一郎副主幹は「品質はとても良い。これから暖かくなると品質管理が難しくなるので注意してほしい」と講評しました。

部員が栽培する主な品種は、県が育成した「利根白」です。管内の山ウドの出荷は1月下旬から始まり、3月に最盛期を迎えました。昨年11月の降雪で冷え込み、出荷開始が平年より1週間ほど遅れましたが、その後順調に出荷しています。今年は、昨年を上回る45tを見込んでいます。

JAたかさき



◀ 振って、振ってバター作り



▶ 牛乳ができるまでを学ぶ

親子ふれあい畜産体験ツアー

JAたかさきは3月27日(月)、小学生とその保護者を対象とした「親子ふれあい畜産体験ツアー」を開催。親子連れ12組26名が参加しました。

最初に訪れたのは、鼻高町の長坂牧場。参加者は牛舎に入り、搾乳や子牛への授乳を体験しました。その後、参加者は牧場で搾乳された牛乳を使って、バター作りに挑戦。ペットボトルに牛乳と生クリームを入れ、思いっきりシェイク。次第に固まって濃厚なバターに変身。子供達や保護者からも歓声が沸きました。

牧場を後にした一行は、榛名酪連の牛乳工場へ。タンクローリーで運ばれてきた牛乳が、殺菌や製品検査を経て、店や学校へ出荷される工程を学びました。

JA利根沼田



▲一人でしっかり渡れるかな

親子一緒に交通ルール学ぶ 川場村幼稚園交通安全教室

JA利根沼田と群馬県警は4月20日(木)、川場村立川場幼稚園で交通安全教室を開きました。JA関係者や園児、保護者ら約40人が参加しました。JAは、地域の園児を交通事故や犯罪から守るため、毎年交通安全教室を開き、今年で38回目になります。

県警の担当者が、イラストや腹話術で分かりやすく交通ルールや車でのシートベルトの大切さを訴え、園児らは楽しみながら交通ルールを学びました。保護者に対しては「シートベルトやチャイルドシートは保護者の責任。横断歩道では、親が実践して保護者も手を挙げて渡るくせをつけてほしい。」と呼び掛けました。

その後、園児らは保護者と一緒に園庭で横断歩道の渡り方を学びました。パトカーと白バイの試乗体験もあり、園児らは貴重な体験をしました。

JAにっただみどり



▲トマトの品種特性について説明する講師と参加者

大玉トマト現地研修会 受粉無しトマト試作！生育調査

JAにっただみどりは4月5日(水)、受粉無しでも着果、収穫できる大玉トマトの試作現地研修会を、みどり市笠懸町の生産者のハウスで行いました。生産者や県、種苗会社、JA関係者ら36人が参加しました。

通常トマトは、ホルモン処理やマルハナバチを使った受粉作業が欠かせません。しかし、受粉なくても果実が肥大する「単為結果性品種」が開発され、昨年12月中旬、試作として、清水照夫さんがハウスで1200本を定植しました。

JA営農事業本部の岩崎広二部長は、「試作品種「ハウスパルト」は、従来の品種「麗容」に比べて、品質向上や増収が可能か、今後市場での評価などの検討を重ね、来年への飛躍にしたい」と期待を込めました。

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



▲国府果菜苗組合の皆さんが生産したエースピーマンの苗

花木流通センターでは、「ゴールデンウィーク菜園フェア」を今年も開催します！毎年大好評の国府果菜苗組合による高品質な果菜苗をはじめ、生育には欠かせない肥料・用土・栽培資材等も種類豊富に販売していきます。また、母の日に向け、色とりどりできれいなお花も取り揃えております。お出かけの際にはぜひお立ち寄りいただければと思います。

今年の春も花木流通センターから始めてみてはいかがでしょうか。

皆様のご来店を心よりお待ちしております。

5月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内 容
4月29日(土) ～5月7日(日)	GW菜園フェア
5月3日(水)	芝張り講習会
5月3日(水) ～5月7日(日)	奥多野盆草会
5月13日(土) ～14日(日)	母の日&菜園フェア 上毛小品盆栽会
5月14日(日)	栽培講習会(さつまいも・ねぎ)
5月19日(金) ～22日(月)	農作業応援フェア
5月20日(土) ～21日(日)	栽培管理講習会 (なす・きゅうり・トマトの仕立て方) 防除器具を使った農薬散布方法含む
5月25日(木) ・28日(日)	寄せ植え講習会～ハンギングバスケット～
5月27日(土) ～28日(日)	菜園フェア

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1

TEL:027-220-2427

FAX:027-220-2424

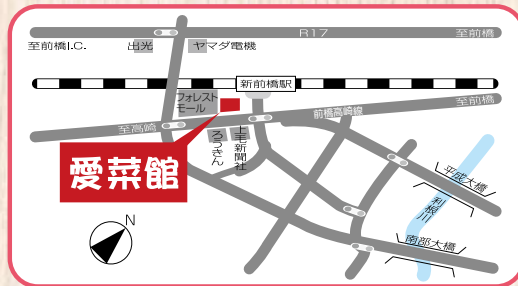
おさいわいば
JA直販

愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

■産直野菜
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1

TEL:027-210-7788

FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

【あて先】

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番

JA全農ぐんま「県本部通信」係まで

E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて
Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



きゅうりの タイ風ロールサンドイッチ

材 料

2人分

(1人分521kcal)

食パン(8枚切り)..... 6枚
粒マスタード..... 大さじ1
きゅうり..... 1本
鶏胸肉..... 1/2枚
塩・コショウ・酒..... 各少々
ナンプラー..... 小さじ2
パクチー..... 1枝
スライスチーズ..... 6枚

【付け合せ】

ロメインレタス..... 2枚
ミニトマト..... 3個

作り方

- 1 食パンは耳を切り、マスタードを片面に塗る。
- 2 きゅうりは板ずりをして洗い、薄い輪切りにし、更にせん切りにする。
- 3 鶏肉に塩・コショウ・酒をふり蒸し器で蒸す。冷めたらせん切りにし、ナンプラーをかける。パクチーを粗いみじん切りにし、鶏肉と混ぜ合わせる。
- 4 大きめに切ったラップの上に1の食パンをおく。チーズと2のきゅうりをのせ、芯に3の鶏肉をおき、端から巻きサイドをひねる。
- 5 4のロールを食べやすい大きさに切って器に盛り、ロメインレタス・ミニトマトを添える。